

裏面に掲載○二学期始業式生徒代表あいさつ ○第33回永井隆平和賞受賞作

心肺蘇生法の実習

署職員9月11日、糸満市消防署で心肺蘇生法の実習を行いました。...



しりに意会満ん た 寄行に見執送なよる生年すよ業 思りら徒返誇会曜場会り
たをよ表で市は生。せいで行つ声う生徒と1。り前活いかく自皆「行たよしの朝
い高る明中ち、徒。せいで行つ声う生徒と1。り前活いかく自皆「行たよしの朝



えり考しま ます支え、した。行動中学生の自
考え、した。行動中学生の自

おぼろげで壁上げる

最後の大会で活躍!

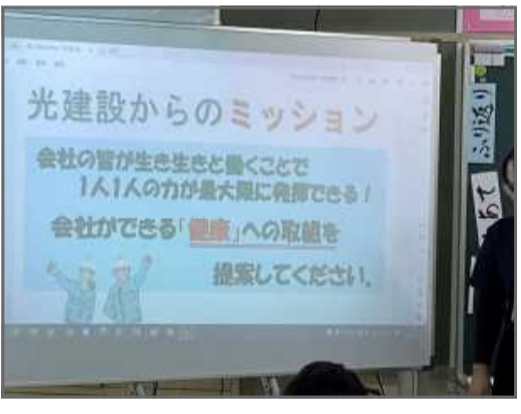
左右写真 仲間琉心さん



了大会は今年度最も活躍した選手として表彰されました。

ミッション提示

はヨ案練イヨ考うを満康で1き学習てき組業招設この生示B
さんりをアンえなあが「できる人人生習ミッ生しな容しJ日はの活のさL9



です画意ま解い
す。づ欲したなど
最終をもつたに



優秀作品の一つ

活をし業企用で1のま12テのの習理分来
用またで画効あト取し作ス。向のののノ高
しと。デさ果るが組た品トそ上効てや1嶺

妻と子供が



の9月24日はPTA作業
のご協力ありがとうございます



会1将こ徒話重生人学にを当2
にル来とのがね徒は習活話時名9
になりき皆聞合は高会かし頑から13

先輩から学びます

10月行事予定

Table with 2 columns: Date and Event Name. Includes dates like 10月2日, 13日, 17日, 30日, 31日 and events like 読書月間開始日, 網走市中学校交流会, etc.

申にの備なとれた のり130護 ま
しな準委りこてが一や名者当し
上り備員まろ、時打グあ、日た。



が時とで加代さス
発間てき。表れピ9
揮をもま落しま1月

英語スピーチコンテスト

カラー版は後日本校ホームページにてご覧いただけます。

二期期始業式 生徒代表あいさつ

一年 大城果音

今日から二期期がスタートします。二期の私の目標は、失敗を恐れず、積極的に身につけることです。自分はどうしても消極的になつて、思ったことを、思ったときに実践するのが苦手です。学校生活では自分の自信のなさが原因で、何か思いついても、なかなか手を上げられないことがあります。家での勉強はなかなか勉強に取り組みず、四月の頃と比べて勉強時間が短くなつたなど感じています。自分は二期期の長い期間を使って、この目標を達成していきたいと思っています。二期期の課題であった授業に落ち着いて取り進むこと、周りに思いやりを持つことを意識して過ごしていけたらよいと思います。一年生全体の目標としては、団結力を高めて、良い学年を築いていきたいです。長い時間をかけなければ、団結力は生まれませんが、みんなで作り上げたものは、その学年や学級の誇りになると思います。二期期には社会見学や演芸大会といった、学年や学級で創り上げ、団結が試される行事があります。よい学年を築くためにも、行事をみんなが満足力のかかせる終わらせるためにも、団結力を欠かせないものです。みんなで心を合わせて、力を合わせて、学級の団結、学年の団結を示し、充実した楽しいものにしたいです。

二年 照屋太盛

おはようございます。夏休みも明けて二期期が始まりました。二年生の二期期の良かったことは、スポレクや学年レクでも、盛り上がり、一致団結したこと、課題点は、一分前着席ができていなかったことです。バタバタした状態で始まつたり、遅刻する人もいました。そこで、二期期頑張りたいことが二つあります。一つ目は、一分前着席、そして遅刻者ゼロにすることです。二つ目は、二年生みんながイベントやレクを盛り上げることです。二期期は、一番長い二期期ですが、みんなで盛り上げていきましょう。

三年 稲留岬輝

長かった夏休みも終わり、今日から二期期が始まります。二期期の目標は、二期生の目標として、その目標は、最上級生としての自覚を持つことです。僕はまだ三年生として、受験生としての自覚がまだ足りなく、勉強不足な部分があります。だから、二期期からは、受験生の自覚を持って勉強に励みたいと思います。二期期は、三年生にとって、修学旅行という大きなイベントが待っています。みんなとても楽しみにしています。楽しみだけでなく、長崎で起こった原爆の様子も調べて、平和への向き合い方を考えてみたいと思います。二期期には、ハロウィン球技大会やクリスマス演奏大会やなどの楽しいイベントもあります。しかし、3年生は高校入試に向けての模擬テストや期末テストなど、受験に向けて頑張らないといけない時期です。高校はどこに行くか、将来は何をしたいのかなどを決める時期になってくるので自分の将来について真剣に向き合っていきたいです。

生徒会 伊敷埜世
僕たち生徒会は二期期特に力を入れて頑張りたいことが「あいさつ」です。高嶺中学校3つの誇りとして残る「あいさつ・快い返事・後片付け」の伝統を守り引き継ぐために、二期期は朝のあいさつ運動「あいさつしま水曜日」を始めます。

七月に行われた糸満市総決起大会において、僕たち生徒会の会長である亀沢良来が糸満市内の中学生を代表して挨拶を行いました。その挨拶の中で、「自分から積極的にあいさつをしていく人が増えれば、相手も嬉しい気持ちになつてくれると思います。そして、互いに笑顔になれば、この社会は優しい世界になるはずなんです。僕たち中学生は、社会を良くするためにできることは少ないかもしれませんが、しかし、積極的にあいさつをするのと、糸満市から沖繩、全国へと、笑顔の輪が広がっていき、平和へとつながる第一歩を踏み出せると信じています」と

発表していただきました。まずは、高嶺中学校から元気な朝のあいさつを交わし、笑顔の輪を広げていきましよう。高嶺中学校全体で取り組んでいきましよう。

第33回永井隆平和賞 中学生の部 佳作

糸満市立高嶺中学校 一年 大城果音

「遺骨？」「78年ぶりに見つかる？」「私は、沖繩タイムス5月19日付一面の「陣地豪、慰霊の女性遺骨」の記事を読みました。遺骨が見つかった場所、そこは私たちの中学校校区で照屋と国吉という地域でした。私の住んでいる地域で、陣地豪があり、9体の遺骨が発見されたことに、私は強い衝撃を受けました。

遺骨は、約20年にわたり沖繩に通い、ボランティアで遺骨収集活動を行っていた、青森県の報道写真家の浜田哲二さん、執筆家の律子さん夫婦によつて発見されました。旧日本軍が駐留した陣地豪で女性の骨が見つかるのは異例で、4体からDNAが抽出されたそうです。浜田さんはDNA鑑定申請を行い、一日も早く遺骨が家族の元へ帰れるよう、願っています。遺骨からDNAが抽出されたことに驚くと同時に、亡き人の声なき声を聞いた思いになりました。1体は少女の遺骨で、その遺骨近くには赤い花柄の弁当箱があったそうです。きつと少女の弁当箱だったにちがいない。私はそう直感しました。78年もの間ずっと、暗黒の中、土に埋まっていた遺骨。その遺骨は、浜田さん夫婦によつて、今、まぶしいほどの太陽の光を浴びたのです。そう考えると、私は重く辛い気持ちになると同時に、「ずっと待っていたんだね。」と明るい気持ちにもなりました。太陽の光がやっと差し込んだのですから。毎年、私は六月二十三日の慰霊の日には、沖繩戦で亡くなった祖先に両手を合わせて祈ります。私の祖母も戦争体験者です。祖母は当時、八人家族で、八歳の小学校二年生で、戦争がはじまると、授業中に空襲警報が鳴り、草むらに隠れな

がら壕に逃げたそうです。ある日、壕の近くに爆弾が落ち、その破片が壕まで飛んできて、その被害は大きく、爆弾の破片で祖母の姉と妹たちは亡くなったそうです。祖母の兄には破片が貫通したしまい、祖母は兄と二人で小屋に隠れていたそうです。祖母は小屋の外へ用を済ませるため出て戻ってくるため、祖母は怖くありません。祖母は山へ逃げたそうです。当時の祖母は小学校二年生。一人で昼夜さまよいながら逃げたことを考えると、私は生きていく祖母が奇跡に思え、自然と涙が出てきました。今、私が生きていくことも祖母がいるからこそ、命あつてつかつた中では一体の少女の遺骨もあり、きつと生きていたら、祖母と同じくらいの年齢だろう。遺骨に太陽の光が差し込んで、私は亡き人の声を感じずにはいられない。私の祖母は戦時中、一人になつても逃げまわり、幸いにも命はつながつた。祖母は今まで沖繩戦について語らなかつたが、私がどうしても聞きたい話です。祖母は重い口を開き、私に話してくれました。祖母は、きつと過去の辛い経験は話したくなかつたのだと思う。私は遺骨収集の話をする、祖母は涙して手を合わせ、じつと目を閉じていた。私は祖母の語りを全身で感じ取ることができ、自分自身を見つめ直すことにもつながりました。遺骨が発見されたことで、私は私の住む地域のことを考え、78年前に戦争があつた事実、地域の歴史をしっかりと学んでいきたいと思ひました。収集された遺骨は言葉で語ることはありません。しかし、私たちにメッセージを伝えていくことは確かです。戦争が少女の未来を奪ってしまったのです。祖母は私にこう語ってくれました。「果音、戦争は絶対にしてはいけない。命があれば何だってできる。これから生きていく時代は、世界が平和であること。新しい未来を創っていくことだよ。」と。私は事実を受け止めて記録し、言葉で紡いでいくために、先人の教えを胸に刻んで。